

株式会社電通国際情報サービス 「女性活躍推進法」施行に伴う行動計画

当社では中期経営計画の大方針の一つとして「人材力強化」を掲げ、その重点施策として「ダイバーシティ推進」に積極的に取り組んでいます。その取組みの一環として、本法律の施行に対して以下の行動計画を策定し、取組みを進めます。

計画期間

2016年4月1日～2018年12月31日（3年間）

※2019年度以降の活動目標と内容は、上記3年間の取組み成果を踏まえて定めます。

目標

- ・ 経営職昇格者に占める女性社員の割合を高める。
- ・ 具体的な数値目標として、2018年度までに経営職昇格候補者である専門職上級から経営職へ昇格する女性の比率（直近3事業年度の平均）を5%に引き上げる。

<参考> 直近3事業年度(2013～2015年度)の平均:男性5.6%/女性3.3%

取組内容

<取組①> ワークスタイル変革の推進【2016/2～】

女性を含むすべての社員にとって働きやすい職場環境(効率的な働き方を推進する等)と生産性の高い働き方の実現を目指し、「ワークスタイル変革」に向けた全社的な活動を行います。

※全社的な活動の体制や進め方の詳細については、4月上旬にお届けする社内報で別途ご案内致します。

<取組②> 女性社員を対象としたキャリア形成セミナーや研修の実施/女性社員同士のネットワークづくりの支援【2016/4～】

ISIDでの長期的なキャリア展望を描き、ライフイベントの変化にしなやかに対応して能力を発揮することができるように、女性社員に向けたセミナー・研修の実施とネットワークづくりの支援を行います。

<取組③> ダイバーシティマネジメントの重要性に関するセミナーの実施【2016/4～】

マネジメント層向けに「ダイバーシティマネジメントの重要性」に関するセミナーを企画/開催します。

<取組④> 育児・介護等と仕事の両立に向けた支援施策の強化/新設【2016/4～】

働きやすさを支えることに留まらず、ISIDでの働きがいの実感や醸成につながることを目標として、育児・介護等と仕事の両立支援施策を強化/新設します

※取組みの進捗と成果は毎年振り返りを行い、必要に応じ、取組み内容の見直しを行います。